

英語学科	教授	小早川 暁	大学院の授業担当 有
教育活動			
教育実践上の主な業績		年月日	概要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)			
1	講義科目に関して	2013年～現在	学生の主体的な学習態度を養うために、一方的に知識を授けるのではなく、双方向型授業を実現するよう工夫している。昨年までは配布資料により授業を行っていたが、今年度は板書を中心とした授業を行い、授業後に講義支援システムを用いて補足資料を配布し、教室外の能動的学習を促している。
2	演習科目について	2007年～現在	少人数のゼミナール形式の授業により、双方向型授業を実現している。主体的な学修態度を養うとともに学習効果を高めるために、プレゼンテーション、討論を重視している。
2 作成した教科書、教材、参考書			
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等			
4 その他教育活動上特記すべき事項			
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)			
年月日		活動内容	
1992年～現在		日本言語学会会員	
1993年～現在		筑波英語学会会員	
1994年～現在		日本英語学会会員	
2000年～現在		日本認知言語学会会員	
その他			